貯　　法：遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存。
使用期限：3年（表示の使用期限を参照すること。）
注　　意：取扱い上の注意の項参照

【禁忌（次の場合には使用しないこと）】
（1）クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者
（2）脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）
［聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。］
（3）膣、膀胱、口腔等の粘膜面
［クロルヘキシジン製剤の前記部位への使用により、ショック症状（初期症状：悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等）の発現が報告されている。］
（4）損傷皮膚及び粘膜［エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。］
（5）眼

【組成・性状】
1.組成　100mL中
クロルヘキシジングルコン酸塩　0.5g（0.5w/v%）
及び添加物としてエタノール、赤色227号、香料、その他1成分　含有。
2.性状　エタノールを含有する赤色澄明な液で、特異なにおいを有する。水、メタノール又はエタノール（95）と混和する。本品1mLはアセトン3mL以下と混和するが、溶媒の量を増加するとき白濁する。
比重d15/15：0.860～0.880

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
手術部位（手術野）の皮膚の消毒	本剤をそのまま消毒部位（着色又は脱脂等を必要とする部位）に用いる。
医療機器の消毒	本剤をそのまま用いる。

【使用上の注意】
1.慎重投与（次の場合には慎重に使用すること）
（1）薬物過敏症の既往歴のある者
（2）喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者
2.重要な基本的注意
（1）ショック等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
（2）本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
（3）産婦人科用（膣・外陰部の消毒等）、泌尿器科用（膀胱・外性器の消毒等）には使用しないこと。
（4）本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
（5）広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。［エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜の刺激、頭痛等を起こすことがある。］
3.副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
（1）重大な副作用
ショック（0.1%未満）があらわれることがあるので観察を十分に行い、悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
（2）その他の副作用

	頻度不明	0.1%未満
過敏症　注1）		発疹・蕁麻疹等
皮　膚　注2）	刺激症状	

注1）このような症状があらわれた場合には直ちに使用を中止し、再使用しないこと。
注2）このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。
4.適用上の注意
投与経路：外用にのみ使用すること。
使用時：
（1）注射器、カテーテル等の神経や粘膜面に接触する可能性のある器具を本剤で消毒した場合は、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
（2）本剤の付着したカテーテルを透析に用いると、透析液の成分により難溶性の塩を生成することがあるので、本剤で消毒したカテーテルは、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
（3）同一部位（皮膚面）に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
（4）血清・膿汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療用器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
（5）石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。
（6）合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
（7）本剤は引火性、爆発性があるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。また、電気メスによる発火事故が報告されているので、電気メス等を使用する場合には、本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。
5.その他の注意
クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

【薬効薬理】
1.本剤は使用濃度において、栄養型細菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞（炭疽菌、破傷風菌等）及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。
2.マスキンR・エタノール液（0.5w/v%）の殺菌作用
マスキンR・エタノール液（0.5w/v%）の*in vitro*の試験において、グラム陽性菌4株、グラム陰性菌13株、真菌1株を全て15秒以内に殺菌した。

【取扱い上の注意】
1.本剤の付着した白布を直接、次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生じることがあるので、漂白剤としては過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。
2.安定性試験
最終包装製品を用いた加速試験（40℃、75%R.H.6カ月）の結果、マスキンR・エタノール液（0.5w/v%）は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。

折りたたみ説明図

注意：折りたたむ際には液が残っているおそれがありますので取り扱いには注意してください。
（フィルムラベルに記載されている注意をご参照願います。）

省資源化・ゴミの削減化の為、折りたたんで捨てられる減容容器を使用しています。

①両手で上から押さえる様に容器の空気を抜きながら、折り目に沿ってたたみます。

②③上下を内側に折りたたみます。

④空気が入らない様にキャップをしめます。

皮膚（手術野）・医療機器殺菌消毒剤
（クロルヘキシジン製剤）

マスキン®R・エタノール液（0.5w/v%）

MASKIN®R・ETHANOL SOLUTION（0.5w/v%）

2014年9月改訂（第4版）	
日本標準商品分類番号	872619
承認番号	16200AMZ00302
薬価収載	1987年10月
販売開始	1987年10月
再評価結果	1992年6月

注意　1.外用にのみ使用すること。
2.本剤は希釈せずに原液のまま使用すること。

5L

火気厳禁

第4類
アルコール類
水　溶　性
危険等級Ⅱ

製造販売元
㊟ 丸石製薬株式会社
大阪市鶴見区今津中2-4-2

マスキン®R・エタノール液（0.5w/v%）

空気穴（赤矢印部分）の取り扱い

●空気穴（赤矢印部分）は空気圧を調節するためのものであり、使用時にはキャップをはずして、使用後はしっかりと閉めてください。
●容器の傾けの程度により空気穴から液が漏れることがありますので、液をそそぐ際、空気穴に液が触れないように注意してください。

キャップ:PP
ボトル:PE
ラベル:PE

〈調剤包装単位用コード〉
(01)04987211260774

〈販売包装単位用コード〉
(01)14987211160774

貯　　法：遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存。
使用期限：3年（表示の使用期限を参照すること。）
注　　意：取扱い上の注意の項参照

【禁忌（次の場合には使用しないこと）】
（1）クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者
（2）脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）
［聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。］
（3）膣、膀胱、口腔等の粘膜面
［クロルヘキシジン製剤の前記部位への使用により、ショック症状（初期症状：悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等）の発現が報告されている。］
（4）損傷皮膚及び粘膜［エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。］
（5）眼

【組成・性状】
1.組成　100mL中
クロルヘキシジングルコン酸塩　0.5g（0.5%）
及び添加物としてエタノール、赤色227号、香料、その他1成分　含有。
2.性状　エタノールを含有する赤色澄明な液で、特異なにおいを有する。水、メタノールまたはエタノール（95）と混和する。本品1mLはアセトン3mL以下と混和するが、溶媒の量を増加するとき白濁する。
比重d$^{15}_{15}$:0.860～0.880

＊【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
手術部位（手術野）の皮膚の消毒	本剤をそのまま消毒部位（着色または脱脂等を必要とする部位）に用いる。
医療機器の消毒	本剤をそのまま用いる。

【使用上の注意】
1.慎重投与（次の場合には慎重に使用すること）
（1）薬物過敏症の既往歴のある者
（2）喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者
2.重要な基本的注意
（1）ショック等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
（2）本剤は希釈せず、**原液のまま使用すること**。
（3）産婦人科用（膣・外陰部の消毒等）、泌尿器科用（膀胱・外性器の消毒等）には使用しないこと。
（4）本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
（5）広範囲または長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。［エタノール蒸気に大量にまたは繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。］
3.副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
（1）**重大な副作用**
ショック（0.1%未満）があらわれることがあるので観察を十分に行い、悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
（2）**その他の副作用**

	頻度不明	0.1%未満
過敏症　注1）		発疹・蕁麻疹等
皮　膚　注2）	刺激症状	

注1）このような症状があらわれた場合には直ちに使用を中止し、再使用しないこと。
注2）このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。
4.適用上の注意
投与経路：外用にのみ使用すること。
使用時：
（1）注射器、カテーテル等の神経や粘膜面に接触する可能性のある器具を本剤で消毒した場合は、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
（2）本剤の付着したカテーテルを透析に用いると、透析液の成分により難溶性の塩を生成することがあるので、本剤で消毒したカテーテルは、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
（3）同一部位（皮膚面）に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
（4）血清・膿汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療用器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
（5）石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。
（6）合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
（7）本剤は引火性、爆発性があるため、**火気（電気メス使用時も含む）**には十分注意すること。また、**電気メスによる発火事故が報告されている**ので、電気メス等を使用する場合には、本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。
5.その他の注意
クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

【薬効薬理】
1.本剤は使用濃度において、栄養型細菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞（炭疽菌、破傷風菌等）及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。
2.マスキンR・エタノール液（0.5%）の殺菌作用
マスキンR・エタノール液（0.5%）のin vitroの試験において、グラム陽性菌4株、グラム陰性菌13株、真菌1株を全て15秒以内に殺菌した。
＊【取扱い上の注意】
1.本剤の付着した白布を直接、次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生じることがあるので、漂白剤としては過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。
2.安定性試験
最終包装製品を用いた加速試験（40℃、75%R.H.6カ月）の結果、マスキンR・エタノール液（0.5%）は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。

折りたたみ説明図

注意：折りたたむ際には液が残っているおそれがありますので取り扱いには注意してください。（ラベルに記載されている注意をご参照願います。）

省資源化・ゴミの削減化の為、折りたたんで捨てられる滅容容器を使用しています。

①両手で上から押さえる様に容器の空気を抜きながら、折り目に沿ってたたみます。

②③上下を内側に折りたたみます。

④空気が入らない様にキャップをしめます。

皮膚（手術野）・医療機器殺菌消毒剤
（クロルヘキシジン製剤）

マスキン®R・エタノール液(0.5w/v%)

MASKIN®R・ETHANOL SOLUTION(0.5w/v%)

＊2008年4月改訂（第3版）	
日本標準商品分類番号	872619
承認番号	16200AMZ00302
薬価収載	1987年10月
販売開始	1987年10月
再評価結果	1992年6月

注意　1.外用にのみ使用すること。
2.本剤は希釈せずに原液のまま使用すること。

5L

火気厳禁

アルコール類
水　溶　性
危険等級Ⅱ

製造販売元
丸石製薬株式会社
大阪市鶴見区今津中2-4-2

マスキン®R・エタノール液(0.5w/v%)

空気穴（赤矢印部分）の取り扱い

●空気穴（赤矢印部分）は空気圧を調節するためのものであり、使用時にはキャップをはずして、使用後はしっかりと閉めてください。
●容器の傾けの程度により空気穴から液が漏れることがありますので、液をそそぐ際、空気穴に液が触れないように注意してください。

キャップ:PP
ボトル:PE
ラベル:PE

JAN
4 987211 160777

GS1-RSS
(01)14987211160774